

中国：杭州アジア競技大会での食品安全確保

概要

- ▶ 2023年9月23日から10月8日に開催されたアジア競技大会では、食品安全のためにGS1 Digital Link QRコードを商品に表示・活用した。
- ▶ サプライヤーがシステムにログインし、基本的な情報、バッチ、シリアル等を入力し、GS1 Digital Link QRコードを生成、商品に貼付した。検品ではQRコードを読み込み、問題がなければそのまま保管、問題がある場合は、検査のための待機場所に輸送される仕組みとなる。
- ▶ 浙江AMRは、GS1が提供するQRコードの利用を食品分野以外の企業にも広げようと取り組んでいる。2025年までに、さらに10万社の製造業者と小売業者を参加させ、20,000の店舗のレジで二次元バーコードを読み取り、データを処理できるようにする予定。

浙江AMRは、食品安全事故ゼロ、食品由来ドーピング事件ゼロという「ダブルゼロ」目標を達成。この快挙は、国際オリンピック委員会のトーマス・バッハ会長に特別に認められ、選手団からも高い評価を受けた。

(GS1 China発表)

データ

- ▶ **2,625**トンの食品原材料を保護
- ▶ **約370万**人に安全な食事の提供
- ▶ **240万**のGS1仕様QRコードが生成
- ▶ **728**バッチの食品由来のドーピングを検査
- ▶ **2,740**以上のバッチの食品について安全性を厳格に検査

杭州アジア大会における
食品安全事故

0件

杭州アジア大会における
食品由来ドーピング事件

0件



中国

スポーツ大会で
提供される食事

- 調査中
- 導入済み
- パイロット

- QRコード
- GS1データマトリックス
- その他

- オープンな環境
- クローズな環境



